

雇用ワーキング・グループにおける検討状況

1 厚生労働省の検討状況

「規制改革実施計画」（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）等に基づき、労働時間法制等の見直しについては、労働政策審議会（労働条件分科会）において、今後の労働時間法制の在り方について 9 月 27 日より審議を開始している。

また、ジョブ型正社員の雇用ルールの整備についても、厚生労働省の「多様な正社員」の普及・拡大のための有識者懇談会（座長：今野浩一郎学習院大学経済学部経営学科教授）が 9 月 10 日から開催されている。

「規制改革実施計画」（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）の該当部分

事項名	企画業務型裁量労働制やフレックスタイム制等労働時間法制の見直し
規制改革の内容	企画業務型裁量労働制やフレックスタイム制をはじめ、労働時間法制について、ワークライフバランスや労働生産性の向上の観点から、労働政策審議会で総合的に検討する。労働政策審議会での検討の基礎資料を得るべく、平成 25 年上期に企業における実態調査・分析を実施し、平成 25 年秋に労働政策審議会で検討を開始し、結論を得次第措置を講じる。
実施時期	平成 25 年上期調査開始、平成 25 年秋検討開始、1 年を目途に結論、結論を得次第措置
事項名	ジョブ型正社員の雇用ルールの整備
規制改革の内容	職務等に着目した「多様な正社員」モデルの普及・促進を図るため、労働条件の明示等、雇用管理上の留意点について取りまとめ、周知を図る。
実施時期	平成 25 年度検討開始、平成 26 年度措置

2 雇用ワーキング・グループにおける検討状況

(1) 労働時間法制等の見直し

日時	議題
第 11 回WG (10/11)	・ 濱口桂一郎 独立行政法人労働政策研究・研修機構統括研究員 プレゼンテーション ・ 鶴座長、水町専門委員プレゼンテーション
第 12 回WG (10/23)	・ 一般社団法人日本経済団体連合会ヒアリング ・ 大崎委員、島田専門委員プレゼンテーション
第 13 回WG (10/31)	・ 日本労働組合総連合会ヒアリング ・ 黒田祥子 早稲田大学教育・総合科学学術院准教授プレゼンテーション ・ 佐久間委員プレゼンテーション
第 14 回WG (11/5)	・ 厚生労働省ヒアリング ・ 佐々木座長代理プレゼンテーション
第 15 回WG (11/21)	・ 意見交換

(2) ジョブ型正社員の雇用ルールの整備

日時	ジョブ型正社員の雇用ルールの整備
第 14 回WG (11/5)	・ 厚生労働省ヒアリング
第 15 回WG (11/21)	・ 意見交換

3 雇用ワーキング・グループの主な論点（11月21日WGで提示）

(1) 労働時間法制等の見直し

ア 基本的な考え方

- ・ 包括的な労働時間法制の見直しの必要性
- ・ 長時間労働の抑制、健康確保のための労働時間規制の在り方
- ・ ワークライフバランス達成のための休日・休暇取得促進に向けた制度の在り方
- ・ 労働時間の多寡で成果が測れない働き方に合った制度の在り方
- ・ 実態に合った多様な働き方の選択が可能な制度の在り方

イ 議論、検討の進め方

(2) ジョブ型正社員の雇用ルールの整備

ア 基本的な考え方

- ・ ジョブ型正社員の重要性、拡大・普及の必要性
- ・ 労働契約や就業規則における明示
- ・ ライフスタイル、ライフサイクルに合わせた相互転換と均衡処遇

イ 議論、検討の進め方